

優しい暮らし

丁寧に暮らす。暮らしを楽しむ。

# yukobo letter

優建築工房便り

No.34

2022年1月号

【発行元】

株式会社優建築工房

〒243-0815

神奈川県厚木市妻田西1-20-8

TEL046-294-4500 FAX. 046-294-4561

Life Space Design

優建築工房

ゆうけんちくこうぼう

人に優しく環境に優しく、優れた技術

優建築工房 検索

優



コチラから  
バックナンバーが  
閲覧できます



新築当初は夫婦と0歳の長男の3人家族でしたが、この10年で次男の誕生に加え、オカメインコが家族に加わり、より賑やかな家族になりました。

## 憧れのアイランドキッチン

私が料理好きで友人を招くことも多いので、シンプルで使い易く、皆で囲めるキッチンにしたいと思い計画しました。希望の大きなキッチンは規格外寸法のため、シンプルで使い易いをモットーにフルオーダーしました。ステンレスの天板は台に合わせて加工したので継ぎ目がなく、お手入れがとても楽です。あきらめずフルオーダーして良かったです。木の造作となると歪みなどの心配をされるかもしれません、洗面と風呂以外の全部を珪藻土仕様としていることや通風計画を考慮して窓も計画した環境配慮型設計のため、未だ木の引き出し部に歪みなど生じていない状態



ステンレス天板とシンク下にゴミ箱置き場、食洗機と収納を備えたアイランド部と背面にIHヒーター、家電類を置くカウンター収納のキッチン

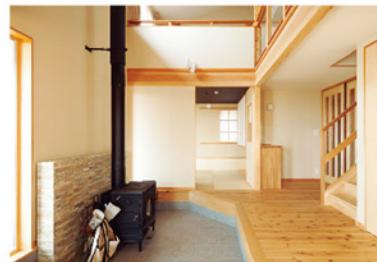
優建築工房  
お宅訪問

## 一言芳思

一言芳思（いちごんほうおん）：あの時、ひとこと声をかけていただいた感謝を忘れずに・・・

### 秦野市大坂邸 築10年目を迎えた住まい 自然豊かな土地に建つ「環境配慮型設計の家」の住み心地

今回は久しぶりのお宅訪問コーナーの復活となります。しかしながらコロナ禍中のため、お客様宅への訪問は控えまして、弊社常務の築10年目のお宅へ伺って参りました。ブログなどでもお話をした内容もありますが、少し掘り下げて、どうしてこの素材を使ったのか、導入して良かったものなど、専門的視点より、住んでからの感想を聞いてみました。



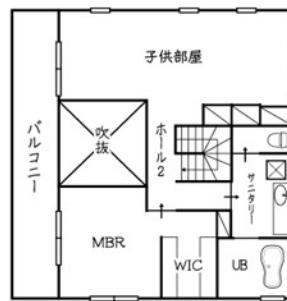
## 薪ストーブ在りきの新築計画

私の趣味の薪ストーブ。当初より薪ストーブ在りきで家全体が暖まる間取り計画を行いました。なるべく暖かな熱を遮ることのないよう、1F天井は低めの設定、ドア部も下がり壁のない天井までのサイズで造作、輻射熱を最大限活かし1Fで暖めた空気が吹き抜けを上がり2階を暖め、階段からまた暖かな空気が1階へ戻るよう計画しました。今は子供が小さいので吹き抜け周りに壁は設けていませんが、年頃になったら、内窓付きの壁を設ける予定です。延べ床面積40坪の家がほぼ全室暖かく、私は真冬でも半袖短パンで過ごせています。10年経ちましたが、メンテナンスも私の楽しみのひとつとなり、妻には扱いが難しいかと思いましたが率先して使ってくれ、今では私より火起こしが上手です。皆がストーブ周りでのんびりとすることが多く、その姿をみるとやっぱり導入して良かったと思っています。

1階  
延床面積  
133.31坪



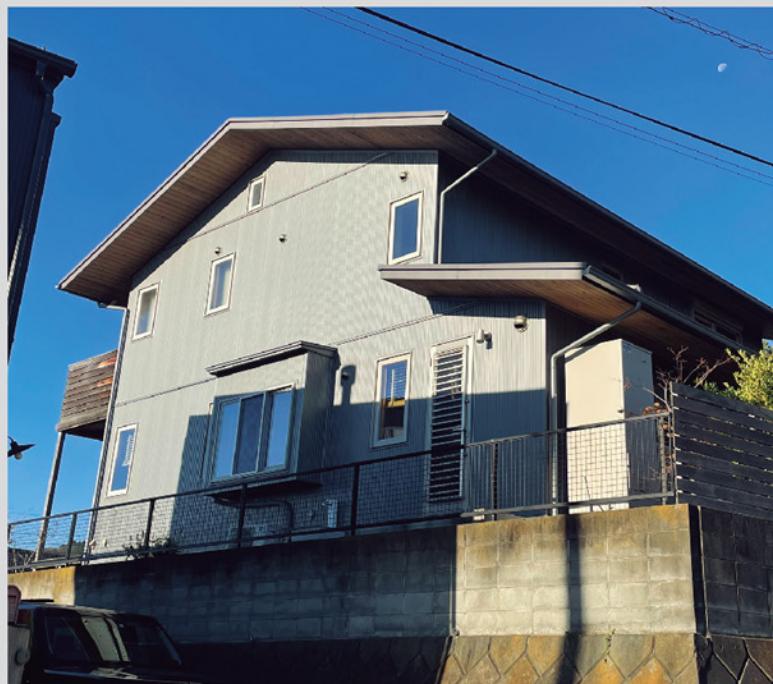
2階



## 外観のはなし

ガルバを採用したけど本当はそとん壁が良かったあ～

外壁はガルバリウム鋼板を選びましたが、本当は今、弊社でお勧めしている自然素材の「そとん壁」にしたかったのです。当時、まだまだ、「そとん壁」は高価で採用できませんでした。いまでも高価ですが、当時に比べ、弊社も継続して企業努力を行ってきた関係で、手が出せる金額になってきたと思います。10年後に必要とされる塗装メンテナンスを考えたら、(立地風土により苔などが生えると対処が必要な場合もあります)ほぼメンテナンス不要のためコストパフォーマンスは優秀だと思います。自然素材のそとん壁に向いた立地条件は、陽当り・風通りの良さが必須となります。自宅は最適な立地条件だったので今でも悔やまれるところです。ガルバリウムもほぼメンテナンス不要ですが、10年以上経過するとシーリングの劣化が出てくる場合があります。まだ外観メンテナンスは何もしていませんが、そろそろ検討する時期だと思っております。



## ウッドデッキ&バルコニー

煙突と合わせて外観デザインの要にもなっている1階のデッキと2階のバルコニー。色はかなり抜けましたが、イペ材を採用しているので10年経過しましたが、劣化なしの状態を保っています。1階のリビングに繋がるデッキは2階のバルコニーが庇になるので、夏は子供のプール置き場やBBQにも最適で、室内と庭の間の領域として有効的に使っています。特に次男はデッキがお気に入りの場所となり、ここで食べることをランチだと思っています。こぼしても寝ころんで食べても怒られない自由な場所とも思っていて休日は「ランチしよー」と楽しそうに言っています。



2階のバルコニーが良い庇に。



2階の軒があるところとないところでは、床の経年変化にこのくらいの差ができます。

## 1階洗面所のはなし

2階に洗面所とお風呂を計画したので、家族の帰宅後や来客時の手洗い、そして掃除の時の雑巾などをキッチンシンクで洗いたくなかったため、1階の玄関ホール内に手洗い場を設けました。図らずともこのWithコロナ時代にあった間取りとなり重宝しています。



## 10年経って

太坂

木製の造作玄関ドアも10年が経ち、風雨と紫外線の影響でかなり色が劣化してきましたので塗り直しが必要な時期を迎えています。エントランスの坪庭に設けた植栽のソヨゴも膝上くらいからだいぶ成長しました。リビングにソファを置いてテレビを見るのが憧れでしたが、未だプラレールに占領されソファが置けない我が家ですが、風と光が心地よく、真夏でもエアコン1台のみで家中が涼しく、冬は家全体が暖かく快適に暮らしています。



# 薪ストーブのある暮らし ~薪ストーブとペレットストーブの特徴と違いについて~

コロナ禍中のおうち時間の充実や、火のある暮らしに対する憧れから、薪やペレットストーブのある暮らしが注目されています。薪やペレットストーブはカーボンニュートラルという考え方方に則した環境に優しい暖房器具でもあります。今回は、薪ストーブとペレットストーブの特徴と違い、それぞれのメリット・デメリット等をご説明したいと思います。

## 薪ストーブ



薪ストーブとは、その名の通り薪を燃料とした煙突を持つ暖房器具です。

炎そのものの熱だけでなく、暖められた本体が放つ輻射熱(放射熱)で体を芯から暖めてくれるのが特徴です。

### メリット

- ・火力が強く、エアコンや電気ストーブ、石油ストーブなどと比べて格段に暖かい。
- ・炎を眺めたり、燃える薪の香りを楽しめる。インテリアとしても特徴的な雰囲気を持つものが多い。
- ・ピザを焼く、シチューを煮込むなどの料理を楽しめる機種もある。天板が温まる機種ではポットを温めることで室内を加湿することも出来る。



### デメリット

- ・薪の確保が大変で、ひと冬分の薪を用意するのにかなりの労力が必要。ネットやホームセンター等で購入も出来るが高額になりやすい。森林組合等で販売している場合もあるが、運搬は個人でするべきがあることが多い。また、保管にかなりのスペースを要し、乾燥に対する配慮等も必要。
- ・着火にコツが要り、その後も薪を追加したり給氣を調整するなど、手間がかかる。また、暖まるまでに時間がかかる。
- ・日常的に灰の処分が必要となる。
- ・メンテナンスが不可欠で、1シーズンに一度以上は煙突の掃除をしなければならない。数年に一度は消耗パーツの交換など、本体のメンテナンスも必要。

### -導入コストの目安-

採用機種と設置場所の状況によって大きく異なりますが、本体の価格が10万円～70万円位。煙突の部材費と設置工事費は40万円～80万円位が目安となります。思いのほか煙突にお金がかかりますが、煙突の性能は薪ストーブの性能や快適さに直結しますので、良いものを採用してください。また、設置場所に炉台(薪ストーブを設置する台)や炉壁(背面や側面を遮熱する壁)を設ける必要がある場合は、別途費用がかかります。これは、鋼板だけのシンプルなもので数万円、レンガや石などを使用すると数十万円かかる場合もあります。

## ペレットストーブ

ペレットストーブとは、木質ペレットを燃料とした暖房器具で、多くは簡易的な煙突または排気筒を持っています。木質ペレットは木くず、おがくず、

樹皮などを圧縮して固めた燃料で、間伐材や製材工場などで発生した端材を原料としています。電力不要の手動式と電力を要する機種があり、中には燃料の補給から着火、温風ファンまで全自動の機種もあります。

### メリット

- ・一般的に薪ストーブよりも本体の設置が容易で、煙突や排気筒も手入れが簡単な機種が多い。消耗パーツなども少なく、メンテナンスが比較的らく。
- ・燃料代が薪ストーブより安い。また、電力を要する機種でも電気代は扇風機と同程度。
- ・全自動の機種では使用が簡単で、温度管理、給気調整、燃料補給等が全て自動で、スイッチひとつですぐ温風が出るものもある。
- ・機種によっては炎が眺められたり、天板が温まるタイプもあり、薪ストーブと同様の楽しみ方が出来る。
- ・煙の排出が薪ストーブより非常に少ないので、住宅密集地でも導入しやすい。

### デメリット

- ・電力が必要な機種は停電時に使用できない。
- ・温風がすぐに出る機種でも、部屋全体が暖まるまでには時間がかかるので、他の暖房器具と併用する事例が多い。また、一般的に薪ストーブより暖房能力が劣る。
- ・木質ペレットを1時間につき1kg程度は燃焼するので、保管場所や在庫管理に要注意。
- ・薪ストーブより容易とはいえない、煙突または排気筒の掃除や本体のメンテナンスは必要。

### -導入コストの目安-

本体価格は20万円～30万円位のものが人気だが、海外製の高級な機種だと100万円以上するものもある。排気筒を含む設置工事費は10万円～30万円程度が一般的。炉台や炉壁は不要な機種が多いが、インテリアとして設置する場合は別途費用がかかります。



# 住まいのお手入れ

## タイルの目地やコーリングの汚れ落とし

住まいの機能と性能を維持し、永く快適に過ごすためにはお家のメンテナンスは欠かせません。このコーナーでは、毎回、家の部位ごとに日頃のお手入れやメンテナンスのポイントなどをお話ししたいと思います。

### 用意するもの

- ・キッチンハイター（泡でないもの）
- ・キッチンペーパー
- ・ゴム手袋（手に直接つかないようにするもの）



① キッチンペーパーを汚れている部分に合わせて切る。ちょっと厚めにしたいので2枚重ねるくらいがベストです。



② 切ったキッチンペーパーにハイターを浸し、汚れた部位に貼付します。ひたひたにするイメージ、少し足りないとと思ったところは霧吹きを使うと良いです。（目や皮膚に入らないよう注意してください）



③ そのまま1~2時間放置。



その後、よく水で流してください。



換気をよく行い、ほかの溶剤とは決して混ぜないこと。目や皮膚に触れないように充分ご注意ください。

## 能工巧匠

うちの腕利きの  
職人さんを紹介

建築工事アキラ 山口晃さん



お父様も大工だったアキラさん。最初は大工さんではなく電気工事の職人として建築に携わっていました。しかし、7年ほど経ったところで、お父さまが高齢となってきたため後を継ぐことに。そこから昔気質のお父様の指導のもと、ご本人曰く「とにかく、しこたましごかれました。今思っても、もっと日本語を使って?!分かりやすく教えて欲しかったのですが、まあ、そのおかげで大工として独り立ちすることができました。」と。アキラさんは弊社の協力業者となる以前より、自然素材を使った家づくりにご興味があり、弊社の家づくりについてご存じでいてくれたそうで、「ものづくりが大好きなので、ずっとこういった家づくりをしたいと思っていました。優さんに入るまで2年程かかりましたが、携われるようになりました」とアキラさんからありがたいお言葉を取材時に頂けました。これからもお父様仕込みの腕前を弊社で存分に振ってくださることを願っています。



休日は奥様とお子様と一緒に出かけるのが楽しみなアキラさん。

## PRESENT

ハンドメイドの「ラタンミラー」  
4名様へプレゼント

インテリアに馴染みが良くて可愛らしい天然素材で作ったハンドメイドのミラーです。玄関やリビングに掛けてインテリアとして、またチェストの上に置いて奥様のドレッサーとしてもお使いいただけます。

ご応募お待ちしています。

size

■横向きにした際  
幅47.5cm(鏡部分34cm)  
高さ43cm(鏡部分29cm)  
奥行き2.2cm  
重さ1.2kg

※使用イメージ



横でも縦でも  
ご使用可能

### 【プレゼント応募】

①お名前 ②〒とご住所 ③電話番号 ④ご感想やご要望(必須)  
以上をご記入の上、メール・ハガキ・FAX・TELにてご応募ください。  
応募〆切 2/9(水) ご当選者へ発送をもってお知らせ致します。

### あて先

メール nakamura@yukobo.jp

ハガキ 〒243-0815 厚木市妻田西 1-20-8 優建築工房  
yukoboletter プレゼント係

FAX 046-294-4561 TEL ☎ 0120-873-312

メールの件名に  
「プレゼント応募」と  
ご記入ください